



高野台小学校 校長 中村 和則

創立49年目を迎えた高野台小学校は、満開の桜の中、41名の新1年生を迎え、平成23年度のスタートを切りました。児童総数269名の学校で、子ども達の元気とやる気に満ち溢れています。

本校は、吹田市の北部、千里ニュータウンの中にあり、緑に囲まれた広い敷地に、春は桜の花が学校中に咲き誇り、秋には紅葉がとっても美しく、すばらしい環境の学校です。

さて、本校は「高野台小学校の児童としての誇りを持たせ、一人ひとりの特性を生かし、調和のとれた人間形成を目指す。」を教育目標として日々の教育活動を実践しています。

今年度の重点目標として、3点あります。

1. 子ども達、一人ひとりが生き生きと笑顔で、毎日楽しく元気に学べる学校。

子どもが楽しく、毎日元気に学べる集団・学級・学校づくりを進め、一人ひとりをしっかり受け止め、違いを認め合い、お互いを尊重し、一人ひとりの良さを伸ばすようにしていきたいと考えています。また、「挨拶」、「学校のきまり」、「授業規律」を基本に、安心して学べる学習環境づくりを進めていきます。

2. 全教職員が力を合わせ、子ども達のために、頑張る学校。

常に研鑽を積み、専門性を高め、授業力の向上と実践に努め、子どもが楽しくわかる授業づくりを進めていきます。また、「努力目標」の研究を推進し、子ども達の学力の充実と向上に努めていきます。学校組織としてのチームワークに努め、子ども達のために教職員一同、心を一つにして頑張っていきたいと思えます。

3. 保護者、地域と連携し、信頼される学校。

保護者・地域の皆様と連携し、情報の発信に努め、PTA行事、地域協、地域行事等へ積極的に参加し、信頼される学校づくりを目指していきます。

地域・保護者の皆様の協力をいただきながら、子ども達の健やかな成長を見守り、幸せを願っていきたくと考えています。これからも、『子どもたち一人ひとりが笑顔で毎日楽しい学校、そして未来を築く子どもを育てていく』ことを第一とし、子どもたち・全教職員・保護者の皆様・地域の皆様の、～【大好きな学校】～となることを目指し、教育活動の推進に努めてまいります。

